

ふくしま水道事業ビジョン2026に基づく 財政計画について(諮問)

本市の水道事業の健全な経営を図るため、
財政計画について、福島市水道事業経営
審議会に諮問いたします。



令和7年7月29日

福島市水道事業経営審議会

会長 伊藤 宏 様

福島市長 木幡 浩

財政計画について

ふくしま水道事業ビジョン2026



福島市水道事業財政計画

令和8年度～令和17年度（10カ年計画）

第1期 令和8年度～令和10年度

第2期 令和11年度～令和13年度

第3期 令和14年度～令和17年度

- ・ 計画期間において、現行料金水準による事業運営の可否を判断
（経営実績や社会経済状況等を適正に反映するため、概ね3年ごとに再検証）
- ・ 水道法に基づき、長期的収支の見通し（10年以上の期間）として公表

諮問の趣旨

本市の水道事業は、本年度で通水開始から100周年の節目を迎え、創設以来、市民の皆様に安全で安心な水を安定してお届けしてきました。

近年は、人口減少に伴う水需要の減少や頻発する自然災害など、厳しい事業運営が続く中、施設の効率的な運用やデジタル技術を積極的に活用し、健全経営に努めてきたところです。

しかしながら、社会情勢や経済状況の変化により、今後も人口減少に伴う料金収入の減少傾向が続く見込みであるとともに、建設資材の高騰や労務単価の上昇、更なる施設耐震化の推進など課題は多く、経営環境は、これまで以上に、厳しい状況になるものと見込んでおります。

次の財政計画期間となる令和8年度から10年度までの3カ年は、スマートメーターの本格導入に向けたモデル地区での実証実験や自動水質監視装置の導入などのDX推進、ふくしま田園中枢都市圏との新たな広域連携事業に着手いたします。

諮問の趣旨

また、更新需要の増大や激甚化する自然災害への対策を強化するため、東部地域への主要管路である茶臼森系主要配水管整備事業などの老朽管更新事業の推進をはじめ、上下水道一体で、救急病院等の重要施設に接続する管路の耐震化、市民共創による運用を目的とした応急給水拠点の整備など、防災対策を着実に進めます。

さらには、水源地域の関係機関と連携し、将来にわたり良質で安全な水源環境の保護に努めるとともに、環境に配慮した「マイボトル推進活動」など、水道水を身近に感じていただくための広聴広報活動も積極的に展開いたします。

以上の事業推進のため、現行水道料金での健全経営に努め、必要経費を計上した「令和8年度から10年度までを計画期間とする「財政計画」について、委員の皆様方のご意見をいただきたく、諮問いたします。

◆収支計画

①収益的収支

(単位 千円、税抜)

| 収益的収支 | R 8年度 | R 9年度 | R 10年度 |
|--------------------------|------------|------------|------------|
| 収益的収入 | 6,887,251 | 6,857,953 | 6,815,365 |
| ・水道料金 | 6,235,469 | 6,208,375 | 6,166,207 |
| 給水人口 (人) | 265,797 | 263,709 | 261,619 |
| 給水戸数 (戸) | 129,012 | 129,030 | 129,042 |
| 年間有収水量 (m ³) | 25,513,865 | 25,241,190 | 24,859,055 |
| ・その他の収益 | 651,782 | 649,578 | 649,158 |
| 収益的支出 | 6,401,775 | 6,567,430 | 6,593,759 |
| ・人件費 | 710,516 | 706,662 | 753,973 |
| ・受水費 | 2,236,510 | 2,222,989 | 2,204,977 |
| ・修繕費等 | 404,285 | 486,920 | 423,470 |
| ・減価償却費等 | 1,857,479 | 1,912,260 | 1,975,782 |
| ・支払利息 | 153,839 | 178,517 | 225,073 |
| ・その他 | 1,039,146 | 1,060,082 | 1,010,484 |
| 純損益 | 485,476 | 290,523 | 221,606 |

②資本的収支

(単位 千円、税抜)

| 資本的収支 | R 8年度 | R 9年度 | R 10年度 |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
| 資本的收入 | 2,078,532 | 2,995,667 | 1,500,664 |
| ・企業債 | 1,702,000 | 2,583,000 | 1,021,000 |
| ・補助金 | 240,124 | 289,543 | 365,682 |
| ・負担金 | 136,408 | 123,124 | 113,982 |
| 資本的支出 | 4,460,532 | 5,489,994 | 3,734,635 |
| ・建設改良費 | 627,423 | 561,032 | 733,231 |
| うち人件費 | 220,271 | 238,082 | 243,375 |
| ・固定資産購入費 | 11,402 | 21,145 | 15,972 |
| ・老朽管更新事業費 | 1,914,529 | 1,895,556 | 1,781,622 |
| ・上下水道総合地震対策事業費 | 135,925 | 195,907 | 351,671 |
| ・土湯地区水道施設整備事業費 | 860,880 | 1,954,912 | 0 |
| ・企業債償還金 | 910,373 | 861,442 | 852,139 |
| 資本的収支不足額 | 2,382,000 | 2,494,327 | 2,233,971 |
| 年度末繰越財源（税抜） | 1,646,385 | 959,835 | 637,272 |

財政計画（令和8年度～令和10年度）主な事業

視点1 安全

- ◎ 自動水質監視装置の導入（残留塩素濃度） 令和9年度から新規導入

視点2 強靱

- ◎ 老朽管更新事業
 - ・ 茶臼森系主要配水管整備事業 令和10年度から令和14年度 整備
- ◎ 土湯地区水道整備事業 令和6年度から令和9年度 継続費事業
- ◎ 上下水道統合地震対策事業（重要拠点） 令和8年度から令和10年度 医大・わたり病院
- ◎ 災害への備えの充実
 - ・ 応急給水拠点の整備 令和8年度から令和10年度 3カ所
 - ・ 給水所への可搬式パネルタンク配置

財政計画（令和8年度～令和10年度）主な事業

視点3 進化

◎ ふくしま田園中枢都市圏との連携

- ・ 広域水道地図作成委託 [令和10年度作成⇒協力体制の強化](#)

◎ 給水装置関連業務の包括委託 [令和9年度から](#)

◎ DXの推進

- ・ スマートメーターのモデル地区への導入 [令和9年度からモデル地区へ導入⇒令和14年度本格導入](#)

◎ 水需要の拡大喚起

- ・ マイボトル推進活動（駅前交流・集客拠点施設への冷水機設置） [令和10年度設置](#)